

オーダーインフォメーション

## Pruitt F3<sup>®</sup> カロチッド・シャント

	直径	長さ	製品番号	JANコード
プルット F3 アウトライン・カロチッド・シャント アウトラインシャント (T-ポート付)	8F	31 cm	2013-10M	4571191913739
アウトラインシャント (T-ポート付)	9F	31 cm	2012-10M	4571191913715
プルット F3 インライン・カロチッド・シャント インラインシャント (T-ポート付)	9F	15 cm	2012-12M	4571191913722
プルット F3-S アウトライン・カロチッド・シャント** アウトラインシャント (T-ポート付)	8F	31 cm	2015-10	4571191913173
アウトラインシャント (T-ポート付)	9F	31 cm	2014-10	4571191913166

この仕様は保障されたものではありません。製品の向上のために予告なしに変わることがございます。詳細は担当営業にご確認ください。

※プルット F3-S アウトライン・カロチッド・シャントのチューブ部分とバルーンはポリウレタンです。

\*\*プルット F3-S アウトライン・カロチッド・シャントには、圧調整用バルーンとセーフティスリーブは付いておりません。



LeMaitre and Pruitt F3 are registered trademarks of LeMaitre Vascular, Inc.  
©2023 LeMaitre Vascular, Inc. All rights reserved. M0001 Rev. X 01/23 JP Rev.A 12/23

販売名：プルット F3 カロチドシャント  
医療機器承認番号：22700BZX00075000

販売名：プルット F3-S カロチドシャント  
医療機器承認番号：22900BZX00171000

レメイト・バスキュラー合同会社  
〒102-0082  
東京都千代田区一番町16-1  
共同ビル一番町1F

T +81 (0)3-5215-5681  
F +81 (0)3-5215-5682

LeMaitre Vascular, Inc.  
63 Second Avenue  
Burlington, MA 01803  
USA

T +1 781 221 2266  
F +1 781 221 2223

LeMaitre Vascular GmbH  
Otto-Volger-Str. 5a/b  
65843 Sulzbach/Ts.  
Germany

T +49 6196 659230  
F +49 6196 527072

LeMaitre Pte. Ltd.  
138 Robinson Road  
#12-02 Oxley Tower  
068906  
Singapore

T +65 6813 0281



<https://lemaitre-japan.co.jp/>



## Pruitt F3<sup>®</sup> カロチッド・シャント

デュアルバルーンを用いた脳灌流用カテーテル



Expect Reliability  
Make it LeMaitre<sup>®</sup>

## Pruitt F3<sup>®</sup> カロチッド・シャント

### 次世代のバルーンシャント

プルットF3カロチッド・シャントは、柔軟な素材で、かつ、キンクに対して耐久性\*のある素材で作られています。そしてストップコックとバルーンは識別しやすいように色分けされています。

従来品のプルット・イナハラ・カロチッド・シャント（販売名：血管閉塞用カテーテル）と比較して、還流量が10%向上しています\*。

### クランプを必要としない非外傷性デュアルバルーンによる遮閉

デュアル・バルーンは迅速かつ容易に挿入でき、内頸動脈や総頸動脈の損傷を最小限に抑えた遮閉を可能とします。最小限の切開で剥離を少なくした術野の展開が可能で、バルーンがプラーク末端の視認を容易にしています。

\* LeMaitre Vascular, Inc.のデータによる

### 色分けによる識別

総頸動脈側のインフレーションルーメン及び深度マーカーは、青色のストップコックから青色のバルーン（総頸動脈用バルーン）に結びつくインフレーションバスを目立たせます。

深度マーカーは頸動脈内に挿入されたシャントの長さを示します。

T-ポート（赤色）は注入や洗浄、カテーテル内の詰りの確認、塞栓物質の除去に使用します。小さな内径により、シャント内に粒子が侵入する可能性を軽減できます。

### セーフティスリーブは

可視性を強化するために、黄色に着色されています。内頸動脈用バルーンが過度に膨らんだとき、余分な圧は圧調整用バルーンに逃がされ、動脈の損傷を防ぎます。

プルット F3-S アウトライン・カロチッド・シャントには、圧調整用バルーン及びセーフティスリーブはついておりません。

プルットF3カロチッド・シャントは柔軟な素材でかつ、キンクに対して耐久性のある素材で作られています。

写真：  
プルット F3 アウトライン・カロチッド・シャント

## 圧調整用バルーン：過膨張の防止

**STEP 1** 可動式セーフティスリーブが付いた圧調整用バルーンにより内頸動脈用バルーンが過膨張するリスクを最小限にします。セーフティスリーブを圧調整用バルーンから外し、内頸動脈用バルーンを膨らませます。



**STEP 2** 内頸動脈用バルーンが過膨張したら、余分な圧力は圧調整用バルーンに誘導され、動脈の損傷を回避できます。（写真：内頸動脈用バルーンからの圧力が逃げて、圧調整用バルーンが過膨張の状態を示しています。）



**STEP 3** 内頸動脈用バルーンが膨張した後、内頸動脈用バルーンがしぼまないように、セーフティスリーブを圧調整用バルーンに被せます。



プルット F3-S アウトライン・カロチッド・シャントには、圧調整用バルーン及びセーフティスリーブはついておりません。